

農地中間管理事業における公募の区域について(R2第3回)

| No | 市町村名 | 区域 (公募の単位) | 農用地等の特徴 | 担い手の多寡 | 備考 |
|----|------|---------------|--|--------|------------------------|
| 1 | 白石市 | 市内全域 | 白石地区においては全域平坦な農地で構成されており、それ以外の地区の平坦部では団体営ほ場整備事業により整備されている。一方、山間部では勾配があり、未整備農地が多く、一部地域では中山間地域地等直接支払交付金制度を活用している。 | 少ない | ※R2第2回公募より、9区域から1区域に変更 |
| 2 | 角田市 | 市内全域 | 市内の水田のほぼ全域が30a区画に整備されているが、南部及び北部の一部地域では10a区画となっている。西部には中山間地域が存在する。 | やや少ない | |
| 3 | 蔵王町 | 町内全域 | 平坦地域と中山間地域に区分される。肥沃な耕地に恵まれ平坦地域では、基盤整備された水田が大半で水稻を中心に果樹、野菜、畜産等の多彩な複合経営が行える。中山間地域においては、酪農や高原野菜を中心に地形や気象条件を生かした農業生産が行える。 | やや多い | |
| 4 | 七ヶ宿町 | 町内全域 | 中山間地。10a～20a区画の水田地帯が多く、転作地はそば栽培。 | 少ない | |
| 5 | 大河原町 | 町内全域 | 平坦な土地で、一部にはほ場整備地も含まれる。20a～30aの水田地帯が多い。 | 多い | |
| 6 | 村田町 | 村田 | 土地利用型農業の複合経営が多く存在する地区で、集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆、藁麦等を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。一部水田の圃場整備がなされている区域もある。 | 多い | |
| 7 | 村田町 | 沼辺 | 土地利用型農業の複合経営が多く存在する地区で、農業法人が存在する東部については農地集積が進んでいる。また、集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆等を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。水田の圃場整備がほとんど進んでいない地区である。 | 少ない | |
| 8 | 村田町 | 菅生 | 地区のほとんどが中山間であり、水田の圃場整備がなされている区域もある。集落営農組織として集団転作組織が存在し大豆を中心とした取り組みを行っている組織もある地区である。 | 少ない | |
| 9 | 柴田町 | 船岡・新田・上名生 | 農振地域が少なく水田地帯は軟弱地が多い。 | 少ない | |

農地中間管理事業における公募の区域について(R2第3回)

| No | 市町村名 | 区域 (公募の単位) | 農用地等の特徴 | 担い手の多寡 | 備考 |
|----|------|---------------|--|---------------------------|--------------------------|
| 10 | 柴田町 | 中名生 | ほ場整備事業実施予定地だが用水問題がある(番水制度のため)水田地帯。 | やや少ない | |
| 11 | 柴田町 | 下名生 | ほ場整備事業実施予定地だが用水問題がある(番水制度のため)水田地帯。 | やや少ない | |
| 12 | 柴田町 | 槻木 | 水田地帯の半数がほ場整備実施済。 | 少ない | |
| 13 | 柴田町 | 四日市場 | 一部山間地に農用地はあるが水田地帯はほとんどが平地にある。 | 少ない | |
| 14 | 柴田町 | 上川名 | 一部山間地に農用地があり、水田地帯は小区画の農地が多い。 | 少ない | |
| 15 | 柴田町 | 富沢 | 半分の農用地が山間部にあり、小区画の農地が多い。水田地帯。 | 少ない | |
| 16 | 柴田町 | 入間田 | 半分の農用地が山間部にあり、小区画の農地が多い。水田地帯。 | 少ない | |
| 17 | 柴田町 | 葉坂 | 一部山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。 | 少ない | |
| 18 | 柴田町 | 成田 | 一部山間地に農用地があり、花き施設があり、小区画の農地もある。水田地帯。 | 少ない | |
| 19 | 柴田町 | 海老穴・小成田 | 部分的に山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。 | 少ない | |
| 20 | 柴田町 | 船迫 | 一部山間地に農用地があり、小区画の農地が多い。水田地帯。 | やや少ない | |
| 21 | 川崎町 | 町内全域 | 中山間地域、ほ場整備率32% 水田1,260ha 畑地900ha | やや少ない | |
| 22 | 丸森町 | 町内全域 | 平坦部と中山間部農地が半々である。水田地帯及び畑作地帯。 | やや少ない | |
| 23 | 仙台市 | 市内全域 | ・東部地域は、平坦な水田地帯が中心。地域によりほ場整備が入っており、比較的大区画の農地が多い。 ・西部地域は、中山間地域で小区画の農地が多い。 | ・東部地域: やや多い ・西部地域: 少ない | |
| 24 | 名取市 | 増田 | 水田農用地が多い。 | 多い | |
| 25 | 名取市 | 閑上 | 水田農用地が多い。 | やや多い | |
| 26 | 名取市 | 下増田 | 水田農用地が多い。 | やや少ない | |
| 27 | 名取市 | 館腰 | 水田農用地が多い。 | 多い | |
| 28 | 名取市 | 愛島 | 水田農用地が多い。 | やや少ない | |
| 29 | 名取市 | 高館 | 市内の他地区に比べ畑作地が多い。 ※水田農用地も有り。 | 少ない | |
| 30 | 多賀城市 | 市内全域 | ほ場整備事業実施予定地。 平坦な水田地帯で、10a区画多い。 | やや多い | |
| 31 | 岩沼市 | 市内全域 | 大区画ほ場整備実施中。 | 普通 | ※H27第2回公募より、11区域から1区域に変更 |

農地中間管理事業における公募の区域について(R2第3回)

| No | 市町村名 | 区域 (公募の単位) | 農用地等の特徴 | 担い手の多寡 | 備考 |
|----|------|---------------|--|----------------------------------|----|
| 32 | 亙理町 | 町内全域 | 水田地帯(平野部)。 畑地帯(吉田地区東部)。 果樹地帯(町西部)。 | やや少ない | |
| 33 | 山元町 | 町内全域 | 平地農業地域(水田地帯及び畑地帯)。 | やや少ない | |
| 34 | 松島町 | 町内全域 | 北部及び南東部地域は、平坦な水田地帯が中心である。地域によりほ場整が入っており、比較的大区画の農地が多い。 上記以外の地域は、小区画の農地が多い。 | ・北部及び南東部 やや多い ・上記以外 少ない | |
| 35 | 七ヶ浜町 | 町内全域 | 町内6箇所に点在する水田地帯があり、全て平坦地。 | やや少ない | |
| 36 | 利府町 | 町内全域 | 大部分が平坦地であるが、一部、中山間地域に区分され、都市近郊型農業が展開されており、水稻を中心に果樹、野菜等多様な複合経営が行われている地域である。 | 少ない | |
| 37 | 大和町 | 吉岡(旧町村) | 水田地帯(市街地周辺)。 | 少ない | |
| 38 | 大和町 | 宮床・小野(旧町村) | 水田地帯(山間部混在)。 | やや少ない | |
| 39 | 大和町 | 吉田(旧町村) | 水田地帯(山間部)。 | 少ない | |
| 40 | 大和町 | 鶴巣(旧町村) | 水田地帯(平野部)。 | やや少ない | |
| 41 | 大和町 | 落合(旧町村) | 水田地帯(平野部)。 | やや少ない | |
| 42 | 大郷町 | 町内全域 | 水田地帯。 | やや多い | |
| 43 | 富谷市 | 市内全域 | 稲作を主体とし、施設園芸や果樹で構成されている。 | やや多い | |
| 44 | 大衡村 | 村内全域 | 水田地帯。 | やや少ない | |
| 45 | 大崎市 | 古川 | 平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。 | やや多い | |
| 46 | 大崎市 | 松山 | 平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。 | やや多い | |
| 47 | 大崎市 | 三本木 | 平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。 | やや多い | |
| 48 | 大崎市 | 鹿島台 | 平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。 | やや多い | |
| 49 | 大崎市 | 岩出山 | 中山間地域で、ほ場整備率が低く、不整形の水田が多い | やや少ない | |
| 50 | 大崎市 | 鳴子温泉 | 中山間地域で、ほ場整備率が低く、不整形の水田が多い | 少ない | |
| 51 | 大崎市 | 田尻 | 平坦な地域で、ほ場整備されている水田が多い。 | やや多い | |
| 52 | 加美町 | 町内全域 | 平野部～丘陵地。水田地帯が多い。 | やや多い | |

農地中間管理事業における公募の区域について(R2第3回)

| No | 市町村名 | 区域 (公募の単位) | 農用地等の特徴 | 担い手の多寡 | 備考 |
|----|------|-----------------|---|--------|----|
| 53 | 色麻町 | 町内全域 | 水田地帯。 | 少ない | |
| 54 | 涌谷町 | 町内全域 | 優良の農地が広がるが現在1つ区域においてほ場整備を開始しており、新たにほ場整備計画もある。水田地帯。 | やや多い | |
| 55 | 美里町 | 小牛田 | ・平地農業地域。 ・耕地の大半が水田を占め、約7割が基盤整備済みの水田地帯。 | やや多い | |
| 56 | 美里町 | 南郷 | ・平地農業地域。 ・耕地の大半が水田を占め、ほぼ基盤整備済みの水田地帯。 | やや多い | |
| 57 | 栗原市 | 市内全域 | ・中山間地域は未整理で狭小なほ場。 ・平坦地は10a区画から1ha区画となっている。水田地帯。 | やや多い | |
| 58 | 登米市 | 市内全域 | 市内を流れる北上川を境に東側は中山間地、西側は平坦な水田地帯で構成。 | やや多い | |
| 59 | 石巻市 | 石巻 | 平坦部の大半が整備済み又は10aの区画に整備済みのほ場水田地帯。 | やや少ない | |
| 60 | 石巻市 | 河北 | 平坦部の大半がほ場整備済みの水田地帯。大川は震災からのほ場整備復旧中。 | やや少ない | |
| 61 | 石巻市 | 河南 | 平坦部の大半が10aの区画に整備済み又は現在ほ場整備事業中の水田地帯。 | やや少ない | |
| 62 | 石巻市 | 北上 | 平坦部の大半がほ場整備中の水田地帯。 | やや少ない | |
| 63 | 石巻市 | 桃生 | 平坦部の大半がほ場整備済みの水田地帯。 | 多い | |
| 64 | 石巻市 | 牡鹿 | 震災からのほ場整備復旧中。 | 少ない | |
| 65 | 東松島市 | 矢本 | 大半がほ場整備実施中又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや多い | |
| 66 | 東松島市 | 小松 | 大半がほ場整備実施中又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや多い | |
| 67 | 東松島市 | 大曲 | 大半がほ場整備実施中又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや少ない | |
| 68 | 東松島市 | 赤井 | 大半がほ場整備済み又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや多い | |
| 69 | 東松島市 | 大塩・西福田 | 大半がほ場整備済み又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや少ない | |
| 70 | 東松島市 | 宮戸・野蒜 ・大塚・東名 | 大半がほ場整備済み又は10aの区画に整備済みの水田地帯と今後ほ場整備による農地復旧を予定している水田地帯。 | やや少ない | |

農地中間管理事業における公募の区域について(R2第3回)

| No | 市町村名 | 区域 (公募の単位) | 農用地等の特徴 | 担い手の多寡 | 備考 |
|----|------|-----------------|---|--------|----|
| 71 | 東松島市 | 小野・根古 ・高松・新田 | 大半がほ場整備済み又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや少ない | |
| 72 | 東松島市 | 上下堤・川下・浅井 | 大半が30aを中心とした区画に整備済みの水田地帯。 | やや少ない | |
| 73 | 東松島市 | 牛網・浜市 | 大半がほ場整備済み又は10aの区画に整備済みの水田地帯。 | やや少ない | |
| 74 | 南三陸町 | 町内全域 | 中山間の農地が多く、ほ場整備実施率は2割程度。水田地帯は8割その他は畑作地帯。 | やや少ない | |
| 75 | 気仙沼市 | 市内全域 | 水田地帯。 | 少ない | |

※記載注意

①「農用地等の特徴」については、具体的に記載願います。

②「担い手の多寡」については、「多い」・「やや多い」・「やや少ない」・「少ない」等にて記載願います。